

令和元年度教育研究活動報告書

氏名	本田 治	所属	経済情報学部経済情報学科
学位	工学博士	職位	准教授
専門分野	情報ネットワーク		

I 教育活動	
本年度担当科目	
	授業科目
学部	基礎演習、ネットワーク科学、情報科学入門、情報ネットワーク、情報基礎理論、専門演習I、専門演習II
大学院	情報ネットワーク特論
II 研究活動	
現在の研究テーマ（3つまで）	
（1）機械学習	
（2）情報ネットワーク	
本年度を含む過去3年間の研究業績 R1・H30・H29	
R1	<p>〈学会発表〉小川長, 本田治, “商品差別化と同質化のシミュレーション分析”, 日本商業学会九州部会30年度第2回研究総会, Jul., 2019</p> <p>〈学会発表〉寺垣智也, 川人晋伍, 木村文則, 本田治. 小魚に含まれる異物判別におけるCNNモデルの比較. IEEE SMC Hiroshima Chapter若手研究会 2019, July 2019</p> <p>〈学会発表〉Shingo Kawahito, Tomoya Teragaki, Fuminori Kimura, Osamu Honda. Comparison of CNN models in discrimination of foreign materials mixed in fish. 2019 NCYU - OCU Conference on Economics, Management and Information Science, pp. 139-146, August 2019</p>
H30	<p>〈学会発表〉小川長, 本田治, “商品の差別化と同質化のシミュレーション分析”, 日本商業学会九州部会30年度第2回研究総会</p> <p>〈学会発表〉寺垣智也, 川人晋伍, 木村文則, 本田治 “畳み込みニューラルネットワークを用いた小魚の異物判別” 電子情報通信学会 総合大会 ISS特別企画、学生ポスターセッション, March 2019</p>
H28以前の主な研究業績	
（1）	〈論文〉 Junichi Murayama, Osamu Honda, Hiroyuki Ohsaki and Makoto Imase, “Hybrid path allocation scheme (HyPAS) for multilayer networks,” IEEJ Transactions on Electrical and Electronic Engineering Special Issue: Special Issue on Electronics, Information and Systems vol. 6, pp.74-81, Oct. 2011.
（2）	〈論文〉 O. Honda, H. Ohsaki, M. Imase, and K. Matsuda, “RING-VPN: Ring-based virtual private network supporting a large number of VPNs,” World Scientific and Engineering Academy and Society (WSEAS) Transaction on Communications, Issue 9, Volume 6, pp. 789-795, Sep. 2007.
（3）	〈論文〉 杉山 浩平, 本田 治, 大崎 博之, 今瀬 真, “ネットワーク分析手法による企業間の取引関係ネットワークの構造分析,” 日本社会情報学会, Jul. 2006
（4）	〈論文〉 本田 治, 原 義弘, 大崎 博之, 今瀬 真, 丸吉 政博, 松田 和浩, “利用者が複数の VPN に多重帰属できる VPN アーキテクチャの提案と実装,” 情報処理学会論文誌, pp. 2236-2246, Jul. 2006
（5）	〈論文〉 本田 治, 大崎 博之, 今瀬 真, 村山 純一, 松田 和浩, “任意の公平性を実現できるスケーラブル IP-VPN フロー制御機構,” 電子情報通信学会論文誌 B, pp.1454-1467, Oct. 2005
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績） H29・H30・R1	
所属学会・所属団体 役職等と任期	
情報処理学会 正員、電子情報通信学会 正員、IEEE 正員、日本情報経営学会 正員	
IV 社会活動	
1. 学外活動（本年度1年間の活動状況）	
（1）尾道サイクリング協会 理事	